

## ラジオサージャリー

### ラジオサージャリー らじおさーじゃりー

radio surgery. 病巣部に放射線を集中させて行う手術をいう。定位的放射線治療とも呼ばれる。1回に大線量の放射線を数cmの狭い範囲に照射することによって、開頭を行わずに頭蓋内病巣を破壊する方法である。ガンマユニット（ガンマナイフ）を用いる方法と通常のリナック（直線加速器）装置を用いる方法とがある。ガンマナイフ法では、ラジオサージャリー専用の装置が必要で、頭部の周囲に201個の $^{60}\text{Co}$ を配置して頭蓋内の一点にガンマ線束を集中させる。直線加速器法は、多方向多軌道からX線を円弧照射することにより照射容積を限局させる方法である。ラジオサージャリーの適応疾患としては、動静脈奇形などの血管性病変や聴神経鞘腫等があげられる。転移性脳腫瘍にも試みられている。スウェーデンの脳外科医Lars Leksellが始めた方法である。

---

<登録年月>

2012年01月

---

---